

# 介護保険情報

# 3

MARCH 2012

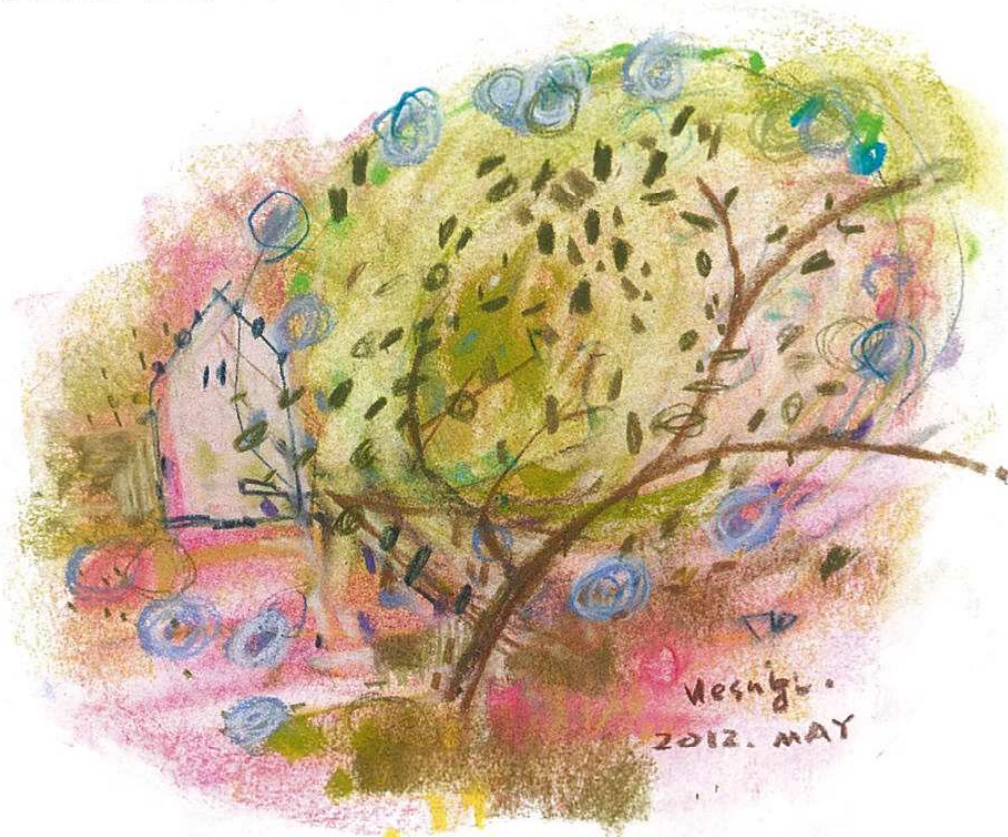
特集

## 24年4月

## 介護報酬改定のポイント〈続〉

インタビュー 宇都宮 啓・厚労省老健局老人保健課長に聞く

レポート 滋賀県認知症医療とケアフォーラム



**連載** 被災地の看護師・介護士たち 宮崎和加子

**連載** 介護保険—終わりの始まり? 堤 修三

**論壇** 介護保険とケアサービスを巡る論点とは何か(下) 池田省三

**資料** 平成23年度介護保険事務調査の集計結果



# 日本初の介護施設の認証制度

## Uビジョン研究所が開始

NPO法人Uビジョン研究所（本間郁子理事長）は、日本初の介護施設の認証制度「悠」を発足させ、去る2月1日に第1号となる認証施設が誕生した。

認証とは、第三者機関が事業者のシステムや機能を中立的な立場で評価し、認

定する仕組み。病院に対しては認定制度として、日本医療機能評価機構が実施している「病院機能評価」があり、2月3日現在で日本の全病院数8650のうちの2440病院（3割弱）が認定病院となっている。

た評価の結果、認証の対象として設定されている五つのカテゴリすべてで最優秀または優秀の評価を得て認証された。

認定介護施設の第1号は、社会福祉法人生活クラブが運営する「生活クラブ風の村特養ホーム八街」（千葉県八街市）。

2月1日に行われた認定証書の授与式では、本間理事長が「日本では、介護施設のサービスの質を担保する仕組みが制度的になく、虐待など入居者の人権が守られていない状況がある。当研究所では平成15年からサービスの質を担保する仕組みの構築を有識者とともに検討し始め、海外の調査や比較検討を行い、8年かけて日本の文化にあった認証制度を確立した。第1号の『生活クラブ風の村特養ホーム八街』のサービス水準は世界に誇れる。今後も

認証施設に年1回行う抜き打ち調査などを利用し、この水準を確保していただきたい」と述べた。

認証を受けた社会福祉法人生活クラブの池田徹理事長は「施設サービスの質は少し手を抜くと簡単に崩れていく。Uビジョン研究所の認証は、抜き打ち調査があることで日々緊張感が維持でき、サービスの更なる改善が図れることから導入に踏み切った」と述べた。生活クラブ風の村特養ホーム八街の島田朋子施設長も認証への期待について次のように話した。「介護施設の運営においては人間の尊厳を大切にすることを高く持ち続けなければいけない。しかし実際の運営では様々な要因で改善がなかなか進まないこともある。認証があることで、くじけそうなきも側面からその志を奮い立たせてもらえる」

スタッフのほか、認証取得を予定している「特別養護老人ホーム柏こひつじ園」（千葉県柏市）や「特別養護老人ホーム龍生園」（熊本県人吉市）の経営者らも参加した。

Uビジョン研究所では今後、第三者機関に担保されたサービスを提供する認証施設を増やすとともに、認証施設の情報を市民に広く提供し、安心して施設を選べる仕組みを構築していくとしている。



認証を受けた施設が掲げるプレートの前で、本間理事長（右）から池田理事長（左）へ認定結果報告書が手渡された。

書類調査、家族・職員アンケート調査、ヒアリング調査、夜間を含む観察調査など14種類の調査を踏まえ

た評価の結果、認証の対象として設定されている五つのカテゴリすべてで最優秀または優秀の評価を得て認証された。

授与式には入居者や法人

### ◆特定非営利活動法人 Uビジョン研究所

〒150-0002  
東京都渋谷区渋谷1-3-18  
ピラ・モデルナA-405  
TEL 03-6904-4611  
(受付時間：月～金曜日 9：00～17：00)  
FAX 03-3407-6055  
E-mail u-vision@diary.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.u-vision.org>